

入賞作品
展示の
お知らせ

火災予防をテーマとした第19回佐久広域連合防火ポスター展に、佐久広域管内11市町村の小学校4・5・6年生から727点と多くの作品を応募いただきました。

御代田町からは各小学校合わせて52点の作品応募があり、9月27日(金)の審査会において御代田南小学校の5年生4名が優良賞に選出されました。11月10日(日)には、イオンモール佐久平にて表彰式が開催され、入賞された皆さんへ表彰状が授与されました。

入賞作品は令和7年1月10日(金)から1月15日(木)までの間「複合文化施設まなびの館 エコールみよた」にて展示されますのでぜひご覧ください。

令和6年度 第19回佐久広域連合防火ポスター展

入賞作品 4 作品 (御代田町関係)



優良賞

御代田南小学校 5年生
あらい すず



優良賞

御代田南小学校 5年生
やなぎさわ ゆうあ
柳沢 優空



優良賞

御代田南小学校 5年生
まえだ ろくみち
前田 麗道



優良賞

御代田南小学校 5年生
くろだ ありさ
黒田 有咲

灯油の流出事故を防止しましょう!

毎年、一般家庭のホームタンクや事業所のタンクにおいて灯油の流出事故が多く発生しています。そして、**その多くがちょっとした不注意によるものです。**

ホームタンク等で灯油を貯蔵している一般家庭や事業所では、次のことに注意し**流出事故の防止や早期発見に努めましょう!!**

注 意 事 項

- ① ホームタンクからポリタンクへ灯油を移し替えているときは**その場を離れず、目を離さない。**
- ② 灯油を移し替えた後は、ホームタンクのバルブは、**しっかり閉まっているか確認する。**
- ③ タンクや配管、パッキンについて腐食や亀裂がないかなど、**定期的に点検を行う。**
- ④ 屋根からの落雪、**除雪作業による配管等の破損に注意する。**
- ⑤ 万が一の漏洩にも対応できるように**「防油堤」を設置する。**
- ⑥ ホームタンクは安定した場所にしっかりと固定するなど、**転倒防止措置を行う。**

流出事故を起こしてしまった場合

応急処置を実施し、速やかに最寄りの消防署、役場、警察などに連絡してください。

問い合わせ先 佐久広域連合消防本部 御代田消防署 (32) 0119 ※お掛け間違いにご注意ください。

Let's try English!

Vol.220

Message FROM
Nathan John Clinch
(中学校ALT)



Homonyms, Homophones and Homographs

Hello, everyone. Today I want to talk to you about homonyms, homophones, and homographs. Have you ever heard of these terms? Homonyms are words with the same spelling and pronunciation but with different meanings.

For example: right ['raɪt], correct, and right ['raɪt], the opposite of left.

There are also homophones and homographs.

Homophones are words which sound the same but may be spelt differently.

For example: bear [beə(ɹ)], the animal in the woods, and bare [beə(ɹ)], naked.

Homographs are words which are spelt the same but maybe pronounced differently.

For example: wind [waɪnd], the weather phenomenon, and wind [waɪnd], to tighten the spring of a watch.

When you are learning and using English there are plenty of times when these homo- words can be troublesome. Here are some especially common ones that you should be especially careful of:

To, two, and too are homophones pronounced ['tu]

There, their, and they're are homophones pronounced [ðeə(ɹ)]

Read (present tense) and read (past tense) are homographs pronounced [ri:d] and [ɹed]

From the Greek
homós > homo- = "same"
ónuma > -nym = "name"
-phōnos > -phone = "language or sound"
-graphō > -graph = "that is written"

A big problem for Japanese people learning English is that some katakana words become homonyms in Japanese. This is due to the lack of differentiation between certain sounds, specifically l/r, v/b, m/n, sh/si amongst others.

For example: ベスト: can be either vest [vest] or best [best].
ライト: can be right ['raɪt] or light [laɪt].

This is also true of words in English that are not katakana words but sound like homophones to Japanese people.

For example: run [ɹʌn], the present tense of run, and ran [ɹæn], the past tense of run.

These are not homophones! Unfortunately, you just have to be aware of these and try to train your ears to hear the difference.

There are many homophones in Japanese, it can be quite confusing for me! Pitch accent and the length of vowels is a big stumbling block. Even as Japanese native speakers do you sometimes find homophones in Japanese confusing? Homographs are rarer in native Japanese because even though many words could be written in hiragana they are usually written with kanji. I couldn't think of any examples except for nengetsu/toshitsuki. Can you think of other examples? This is a difficult topic to write about because a lot of it is about pronunciation and to really understand you have to hear it. I recommend searching for this topic online and listening to native speakers, or if you meet me, ask me about it.

Why was the teacher wearing sunglasses? The students were so bright. Here bright can mean dazzling or clever.

こんにちは皆さん。今日は同形同音異義語、同形異義語、同音異義語についてお話ししたいと思います。これらを聞いたことがありますか？

同形同音異義語とは、綴りと発音は同じですが意味が異なる単語のことです。

例: right ['raɪt] 正しい, right ['raɪt] 右

同音異義語とは、発音は同じですが綴りが異なります。

例: bear [beə(ɹ)] 熊, bare [beə(ɹ)] 裸

同形異義語とは、綴りは同じですが発音が異なるかもしれません。

例: wind [waɪnd] 風, wind [waɪnd] 巻く

英語を学習したり使用したりするとき、この同～語が問題になる場合が多々あります。注意すべき、よくある同～語をいくつか紹介します。

to, two, too は同音異義語で ['tu] と発音されます。there, their, they're は同音異義語で [ðeə(ɹ)] と発音されます。

read (読む) と read (読んだ) は同形異義語で、それぞれ [ri:d] と [ɹed] と発音されます。

古代ギリシャ語から
homós > homo- = "同じ"
ónuma > -nym = "名"
-phōnos > -phone = "言語・音"
-graphō > -graph = "書かれている"

英語を学ぶ日本人にとって大きな問題は、カタカナ語の一部が日本語では同音異義語になってしまうことです。これは、日本語では特定の音の区別が不十分なためです。具体的には、l/r, v/b, m/n, sh/si など。

例: ベスト、下着のベスト [vest] か 最高 [best].

ライト、右 ['raɪt] か 光 [laɪt].

これは、日本人にとって同音異義語のように聞こえる英語の単語にも当てはまります。

例: run [ɹʌn] 走る, ran [ɹæn] 走った。

これらは同音異義語ではありません！残念ながら、これらを認識して、違いを聞き取れるように耳を練習する必要があります。

日本語には同音異義語がたくさんあり、私にとってはかなり混乱することがあります、高低アクセントと母音の長さが大きな障害です。ネイティブスピーカーであっても、同音異義語に混乱することがありますか？日本語では、多くの単語がひらがなで書けるにもかかわらず、通常は漢字で書かれるため、同形異義語はあまりありません。年月(ねんげつ・としつき)以外には例が思いつきませんでした。他に例を思いつきますか？発音に関する部分が多く、本当に理解するには聞いてみなければならないため、読むのが難しいトピックですからネイティブスピーカーの話を聴くことをお勧めします。また、私に会ったら聞いてみてください。

*なぜ先生はサングラスをかけていたのでしょうか。生徒たちはとても[bright]でしたから。ここのbrightは、「まばゆいばかりの」、あるいは「賢い」という意味になります。